

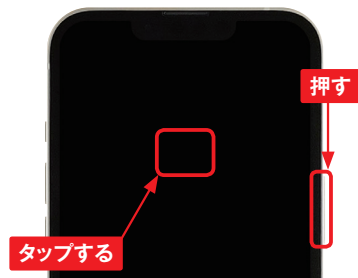
電源のオン・オフとスリープモード

iPhoneの電源の状態には、オン、オフ、スリープモードの3種類があり、サイドボタンで切り替えることができます。また、一定時間操作しないと自動的にスリープモードに移行します。



1 ロックを解除する

- ① スリープモードのときに本体を持ち上げて、傾けます。もしくは、画面をタップするか、本体右側面のサイドボタンを押します。



- ② ロック画面が表示されるので、画面下部を上方向にスワイプします。パスコード (Sec.67参照) が設定されている場合は、パスコードを入力します。



- ③ ロックが解除されます。サイドボタンを押すと、スリープモードになります。



MEMO 持ち上げて解除をオフにする

初期状態では、iPhoneを持ち上げて手前に傾けるだけでスリープモードが解除されるように設定されています。解除しないようにするには、＜設定＞→＜画面表示と明るさ＞の順にタップし、「手前に傾けてスリープ解除」の ☐ をタップして、☐ にします。

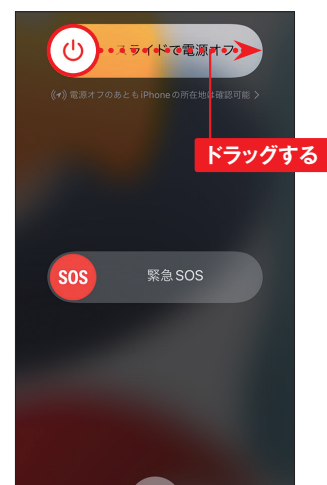


電源をオフにする

- ① 電源が入っている状態で、サイドボタンと音量ボタンの上または下を、手順②の画面が表示されるまで同時に押し続けます。



- ② 電源を右方向にドラッグすると、電源がオフになります。



- ③ 電源をオフにしている状態で、サイドボタンを長押しすると、電源がオンになります。



MEMO ソフトウェア・アップデート

iPhoneの画面を表示したときに「ソフトウェア・アップデート」の通知が表示されることがあります。その場合は、バッテリーが十分にある状態でWi-Fiに接続し、＜今すぐインストール＞をタップすることでiOSを更新できます。パソコンからはパソコンとiPhoneを接続し、Windowsの場合はiTunesを起動して左上の＜iPhone＞→＜概要＞→＜アップデートを確認＞→＜アップデート＞、Macの場合はFinderのサイドバーで＜iPhone＞→＜概要＞→＜アップデートを確認＞→＜アップデート＞の順にクリックします。

iPhoneの基本操作を覚える

iPhoneは、指で画面にタッチすることで、さまざまな操作が行えます。また、本体の各種ボタンの役割についても、ここで覚えておきましょう。



1 本体の各種ボタンの操作

着信／サイレントスイッチ

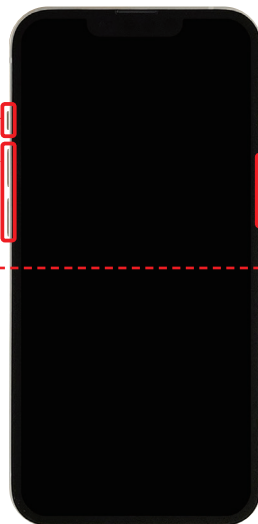
消音モードに切り替えることができます（P.54参照）。

音量ボタン

音量の調節が可能です。

サイドボタン

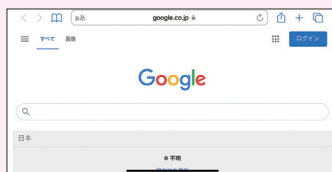
長押しでSiriを起動したり、電源のオン、オフに使用したりします。



MEMO

本体を横向きにすると画面も回転する

iPhoneを横向きにすると、アプリの画面が回転し横長で表示されます。また、iPhoneを縦向きにすると、画面は縦長で表示されます。ただし、アプリによっては画面が回転しないものもあります。



タッチスクリーンの操作

タップ／ダブルタップ

画面に軽く触れてすぐに離すことを「タップ」、同操作を2回繰り返すことを「ダブルタップ」といいます。



タッチ

画面に触れたままの状態を保つことを「タッチ」といいます。



ピンチ（ズーム）

2本の指を画面に触れたまま指を広げることを「ピンチオープン」、指を狭めることを「ピンチクローズ」といいます。



ドラッグ／スライド（スクロール）

アイコンなどに触れたまま、特定の位置までなぞることを「ドラッグ」または「スライド」といいます。



スワイプ

画面の上を指で軽く払うような動作を「スワイプ」といいます。



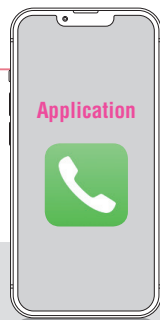
MEMO

触覚タッチ

iPhoneでは、アイコンをタッチして、クイックアクションメニューの表示を行うことができます。

電話をかける・受ける

iPhoneで電話機能を使ってみましょう。通常の携帯電話と同じ感覚でキーパッドに電話番号を入力すると、電話の発信が可能です。着信時の操作は、1手順でかんたんに通話を開始できます。



キーパッドを使って電話をかける

- 1 ホーム画面で電話をタップします。



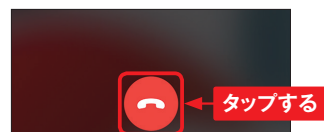
- 2 <キーパッド>をタップします。



- 3 キーパッドの数字をタップして、電話番号を入力し、電話をタップします。

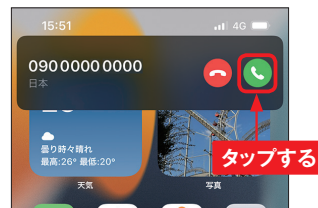


- 4 相手が応答すると通話開始です。電話をタップすると、通話を終了します。

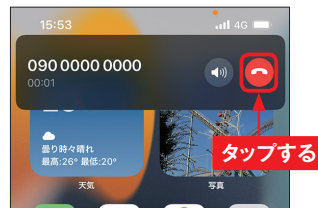


電話を受ける

- 1 iPhoneの操作中に着信のバナーが表示されたら、電話をタップします (MEMO参照)。

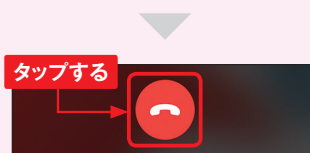


- 2 通話が始まります。通話を終えるには、電話をタップします。



MEMO バナーが消えてしまった場合

通話中にバナーが消えてしまったときは、画面左上の背景が緑色になっている時刻をタップし、電話をタップします。



- 3 手順①で電話をタップすると、通話を拒否できます。



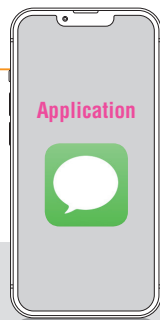
MEMO ロック中に着信があった場合

iPhoneがスリープ中やロック画面で着信があった場合、ロック画面にスライダーが表示されます。電話を右方向にスライドすると、着信に応答できます。また、サイドボタンをすばやく2回押すと、通話を拒否できます。



メッセージを利用する

iPhoneの「メッセージ」アプリではSMSやiMessageといった多彩な方法でメッセージをやりとりすることができます。ここでは、それぞれの特徴と設定方法、利用方法を解説します。



メッセージの種類

SMS (Short Message Service) は、電話番号宛にメッセージを送受信できるサービスです。1回の送信には別途通信料がかかります。

iMessageは、iPhoneの電話番号やApple IDとして設定したメールアドレス宛にメッセージを送受信できます。iMessageはiPhoneやiPad、iPod touchなどのApple製品との間でテキストのほか写真や動画などもやりとりすることができます。また、パケット料金は発生しますが（定額コースは無料）、それ以外の料金はかかりません。Wi-Fi経由でも利用できます。

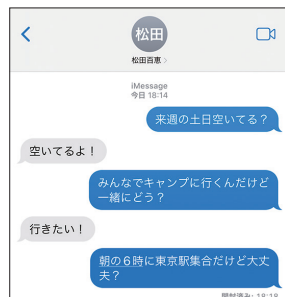
「メッセージ」アプリは、両者を切り替えて使う必要はなく、連絡先に登録した内容によって、自動的にSMSとiMessageを使い分けてくれます。

● SMS



「宛先」に電話番号を入力するとSMSになります。テキストと絵文字が使える、auやソフトバンクといった他キャリアの携帯電話とも送受信ができます。なおSMSの利用には別途料金がかかります。

● iMessage



iMessageではiPhoneの電話番号もしくは、Apple IDとして設定したメールアドレスとやりとりが行えます。SMSと区別がつくよう、吹き出しも青く表示されます。また、写真や動画、音声なども送信することが可能です。

SMSのメッセージを送信する

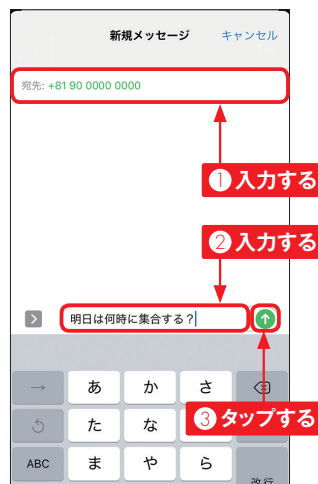
- 1 ホーム画面で「メッセージ」をタップします。



- 2 「メッセージ」アプリが起動するので、「新規メッセージ」をタップします。



- 3 宛先に送信先の携帯電話番号を入力し、本文入力フィールドに本文を入力します。最後に「送信」をタップすると、SMSのメッセージが送信されます。



- 4 画面左上の「戻る」をタップします。

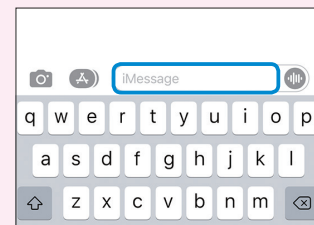


- 5 やりとりがメッセージや電話番号ごとに分かれて表示されています。



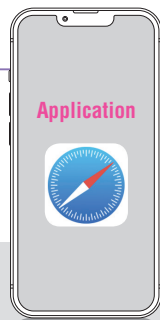
MEMO SMSとiMessageの見分け方

相手がApple製品以外の場合は、手順③の入力フィールドに「SMS/MMS」と表示されますが、Apple製品の場合は、「iMessage」と表示されます。



Webページを閲覧する

iPhoneには「Safari」というWebブラウザが標準アプリとしてインストールされており、パソコンなどと同様にWebブラウジングが楽しめます。



SafariでWebページを閲覧する

- ① ホーム画面でSafariをタップします。



- ② 初回はスタートページが表示されます。ここでは<Yahoo>をタップします。



- ③ Webページが表示されました。



MEMO スタートページとは

スタートページには、ブックマークの「お気に入り」に登録されたサイトが一覧表示されます(P.127参照)。また新規タブ(P.122MEMO参照)を開いたときにも、スタートページが表示されます。

ツールバーを表示する

- ① Webページを開くと、画面下部にタブバーとツールバーが表示されます。



- ② Webページを閲覧中、上方向にスワイプしていると、タブバーやツールバーが消える場合があります。



- ③ 画面を下方向へスワイプするか、画面の上端が下端をタップすると、タブバーやツールバーを表示できます。



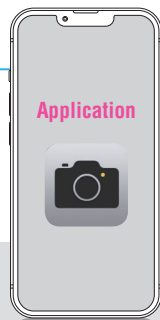
MEMO ピンチやタップで表示を拡大／縮小する

Safariの画面をピンチオープンすると拡大で表示され、ピンチクローズすると縮小で表示されます。デスクトップ用表示(P.118参照)では、ダブルタップで拡大／縮小を切り替えることができます。



写真を撮影する

iPhoneには背面と前面にカメラがあります。さまざまな機能を利用して、高画質な写真を撮影することが可能です。暗いところでもきれいに撮影ができます。



写真を撮る

- ① ホーム画面で<カメラ>をタップします。位置情報の利用に関する画面が表示されたら、P.74MEMOを参考に設定します。



- ② 画面をピンチすると、ズームをすることができます。また、画面下部の📷をタップして広角カメラと超広角カメラの切り替え、タッチしてスライダーをドラッグすることで、倍率を変更することができます。



- ③ ピントを合わせたい場所をタップします。オートフォーカス領域と露出の設定が黄色い枠で表示され、タップした位置を中心に自動的に露出が決定されます。



MEMO QRコードの読み取り

<カメラ>アプリでは、QRコードの読み取りができます。カメラにQRコードをかざすだけで自動認識され、Webサイトの表示などが行えます。QRコードが読み取れない場合は、ホーム画面で<設定>→<カメラ>の順にタップし、「QRコードをスキャン」が🟢になっていることを確認しましょう。

- ④ 📷をタップすると、撮影が実行されます。



- ⑤ 写真モード時に📷をタッチすると、動画を撮影することができます。画面から指を離すと、動画の撮影が終了します。なお、タッチしたまま📷まで右方向にスワイプすると、指を離しても、動画撮影が継続されます。



- ⑥ また、写真モード時に📷を左方向にスワイプすると、指を離すまで連続写真を撮影することができます。

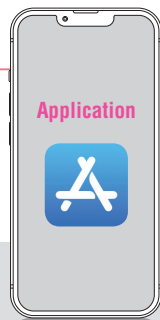


- ⑦ 撮影した写真や動画をすぐに確認するときは、画面左下のサムネイルをタップします。写真や動画を確認後、撮影に戻るには、左上の🔍をタップします。



App Storeでアプリを探す

iPhoneにアプリをインストールすることで、ゲームや読書を楽しんだり、機能を追加したりできます。<App Store>アプリを使って気になるアプリを探してみましょう。



キーワードからアプリを探す

- ① ホーム画面で<App Store>をタップします。位置情報の確認を求められたら、<Appの使用中は許可>をタップします。



- ② <検索>をタップします。



- ③ 画面上部の入力フィールドに検索したいキーワードを入力して、<検索>（または<Search>）をタップします。



- ④ 検索結果が表示されます。検索結果を上方向にスワイプすると、別のアプリが表示されます。



ランキングやカテゴリからアプリを探す

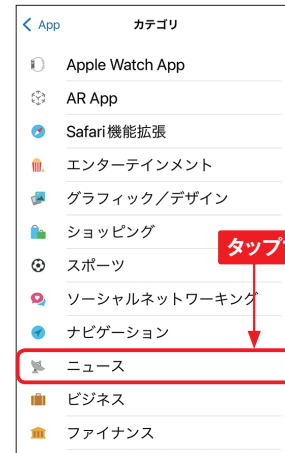
- ① P.174手順②の画面で<App>をタップします。



- ② 新着アプリや有料アプリ、無料アプリなどを確認できます。画面を上方向にスワイプします。



- ③ 「トップカテゴリ」の<すべて表示>をタップすると、カテゴリが一覧で表示されます。ここでは、<ニュース>をタップします。

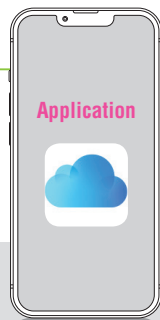


- ④ タップしたカテゴリのアプリが表示されます。画面を上方向にスワイプすると、有料アプリや無料アプリを確認できます。



iCloudでできること

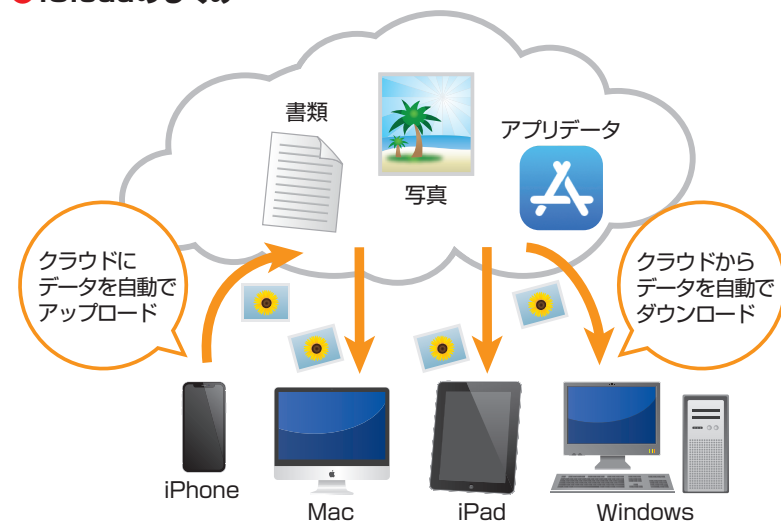
iCloudとは、Appleが提供するクラウドサービスです。メール、連絡先、カレンダーなどのデータを、iCloudを経由してパソコンと同期できます。



インターネットの保管庫にデータを預けるiCloud

iCloudは、Appleが提供しているクラウドサービスです。クラウドとはインターネット上の保管庫のようなもので、iPhoneに保存しているさまざまなデータを預けておくことができます。またiCloudは、iPhone以外にもiPad、iPod touch、Mac、Windowsパソコンにも対応しており、それぞれの端末で登録したデータを、互いに共有することができます。なお、iCloudは無料で5GBまで利用できますが、月額130円で50GB、月額400円で200GB、月額1,300円で2TBまでの追加容量と、専用の機能を利用できます。Apple Music、Apple TV+、Apple Arcade、iCloudをまとめて購入できるApple Oneの場合は、月額1,100円の個人プランで50GB、月額1,850円のファミリープランで200GBの容量を利用できます。

iCloudのしくみ

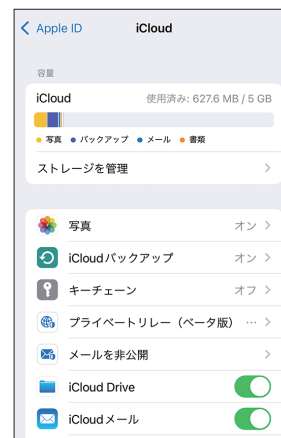


iCloudで共有できるデータ

iPhoneにiCloudのアカウントを設定すると、メール、連絡先、カレンダーやSafariのブックマークなど、さまざまなデータを自動的に保存してくれます。また、「@icloud.com」というiCloud用のメールアドレスを取得できます。

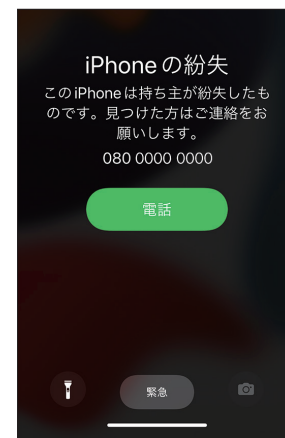
さらに、App StoreからiCloudに対応したアプリをインストールすると、アプリの各種データをiCloud上で共有できます。

iCloudの設定画面



カレンダーやメール、連絡先をiCloudで共有すれば、ほかの端末で更新したデータがすぐにiPhoneに反映されるようになります。

「探す」機能



「探す」機能を利用すると、万が一の紛失時にも、iPhoneの現在位置をパソコンで確認したり、リモートで通知を表示させたりできます。

MEMO iCloud（無料）で利用できる機能

iPhoneでは、iCloudの下記の機能が利用できます。

- ・iCloud Drive
- ・書類とデータの同期
- ・連絡先やカレンダーの同期
- ・リマインダーの同期
- ・探す
- ・ファミリー共有
- ・メール (@icloud.com)
- ・メモの同期
- ・マイフォトストリーム
- ・Safariの同期
- ・iCloudキーチェーン
- ・iCloud写真

ホーム画面を カスタマイズする

アイコンの移動やフォルダによる整理を行うと、ホーム画面が利用しやすくなります。ウィジェットやAppライブラリを活用すると、より便利に使えるように工夫することができます。

Appアイコンを移動する

- 1 ホーム画面上のいずれかのアプリのアイコンをタッチし、表示されるメニューで＜ホーム画面を編集＞をタップします。



- 2 アイコンが細かく揺れ始めるので、移動させたいアイコンをほかのアイコンの間までドラッグします。



- 3 画面から指を離すと、アイコンが移動します。Dockのアイコンをドラッグしてアイコンを入れ替えることもできます。画面右上の＜完了＞をタップすると、変更が確定します。



ほかのページに移動する

ホーム画面のほかのページに移動する場合は、移動したいアイコンをタッチし、画面の端までドラッグすると、ページが切り替わります。アイコンを配置したいページで指を離すとアイコンが移動するので、画面右上の＜完了＞をタップして確定します。



フォルダを作成する

- 1 ホーム画面でフォルダに入れたいアプリのアイコンをタッチし、表示されるメニューで＜ホーム画面を編集＞をタップします。



- 2 同じフォルダに入れたいアプリのアイコンの上にドラッグし、画面から指を離すとフォルダが作成され、両アプリのアイコンがフォルダ内に移動します。



- 3 フォルダ名は好きな名前に変更できます。名前欄をタップして入力し、＜完了＞（または＜Done＞）をタップします。



- 4 フォルダの外をタップし、画面右上の＜完了＞をタップすると、ホーム画面の変更が保存できます。



アイコンをフォルダの外に移動する

アイコンをフォルダの外に移動するときは、移動したいアプリのアイコンをタッチし、表示されるメニューで＜ホーム画面を編集＞をタップして、アイコンをフォルダの外までドラッグしたら、画面右上の＜完了＞をタップします。



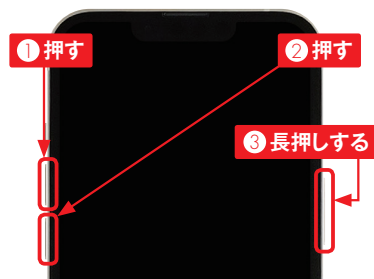
iPhoneを 強制的に再起動する

iPhoneを使用していると、突然画面が反応しなくなってしまうことがあるかもしれません。いくら操作してもどうにもならない場合は、iPhoneを強制的に再起動してみましょう。

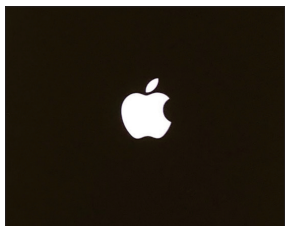


iPhoneを強制的に再起動する

- ① 音量ボタンの上を押してすぐ離したら、音量ボタンの下を押してすぐ離します。サイドボタンを手順②の画面が表示されるまで長押しします。



- ② P.15手順②の画面が表示される場合は、そのままサイドボタンを長押し続けます。iPhoneが強制的に再起動して、Appleのロゴが表示されます。



- ③ 再起動後はロック画面が表示されます。パスコード設定時はパスコード入力が必要です。

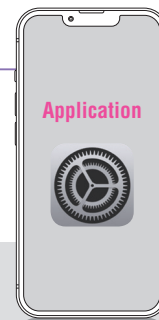


MEMO 緊急SOSについて

サイドボタンと音量ボタンのどちらかを同時に押し続け、＜SOS＞を右方向にドラッグすると、110番や119番などの緊急サービスに連絡することができます。なお、緊急サービスへ自動通報を行いたいときは、ホーム画面で＜設定＞→＜緊急SOS＞の順にタップし、「自動通報」をオンにしておきましょう。

iPhoneを初期化する

iPhone内の音楽や写真をすべて消去したい場合や、ネットワークの設定やキーボードの設定などを初期状態に戻したい場合は、＜設定＞アプリから初期化（リセット）が可能です。



iPhoneを初期化する

- ① ホーム画面で＜設定＞→＜一般＞の順にタップします。



- ② ＜転送またはiPhoneをリセット＞→＜リセット＞の順にタップします。



- ③ ＜すべてのコンテンツと設定を消去＞をタップします。



- ④ ＜続ける＞をタップします。パスコードを設定している場合は、次の画面でパスコードを入力すると、自動でバックアップデータが作成されます。



- ⑤ Apple IDをiPhoneに設定している場合は、Apple IDのパスワードを入力し、＜オフにする＞をタップします。



- ⑥ ＜iPhoneを消去＞をタップします。

